

平成24年行政事業レビューシート

(文部科学省)

事業名	日本/ユネスコパートナーシップ事業		担当部局庁	国際統括官付		作成責任者		
事業開始・終了(予定)年度	平成19年度		担当課室	国際統括官付		国際課国際協力政策室長 浅井 孝司		
会計区分	一般会計		施策名	XIV-2 国際協力の推進				
根拠法令 (具体的な条項も記載)	ユネスコ活動に関する法律(第4条)		関係する計画、通知等	-				
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	知的交流を通じたユネスコの理念及び目的の実現に向け、国内のユネスコ活動に関する機関の活動強化及び幅広い国民のユネスコ活動への参加の促進、更にはユネスコ活動の普及と理解の促進を図る。							
事業概要 (5行程度以内。別添可)	教育、科学、文化及びコミュニケーションの分野から、文部科学省が日本ユネスコ国内委員会の助言に基づいてテーマを設定し、ユネスコ事業の関係機関(ユネスコスクール、ユネスコチェア(講座)開講機関等)が当該テーマについて我が国の知見や経験を活かした事業(研修セミナー、国際会議、交流活動等)を実施。							
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 委託・請負 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> 交付 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他							
予算額・執行額 (単位:百万円)	予算の状況	当初予算	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度要求	
		補正予算	0	0	0	0		
		繰越し等	0	0	0	0		
		計	120	120	86	83	83	
	執行額	88	104	84				
	執行率(%)	73.0%	86.8%	97.8%				
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果指標			単位	21年度	22年度	23年度	目標値 (26年度)
	ユネスコスクール数		成果実績	校	136	279	369	500
			達成度	%	27.2%	55.8%	73.8%	
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標			単位	21年度	22年度	23年度	24年度活動見込
	実施事業数(ユネスコスクール関連)		活動実績 (当初見込み)	件	6	6	7 (6)	- (8)
単位当たりコスト	12百万 (円/件)		算出根拠	= 予算執行額(86百万円) ÷ 実施事業数(7件) ※平成23年度				
平成24・25年度予算内訳	費目	24年度当初予算	25年度要求	主な増減理由				
	国際協力推進事業委託費	77百万円	77百万円					
	庁費	4.5百万円	4.5百万円					
	職員旅費	1百万円	1百万円					
	諸謝金	0.4百万円	0.4百万円					
	委員等旅費	0.3百万円	0.3百万円					
	計	83.2百万円	83.2百万円					

事業所管部局による点検			
	評価	項目	評価に関する説明
目的・予算の状況	○	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	特別の機関である日本ユネスコ国内委員会では、知的交流を通じたユネスコに関する活動の更なる振興に取り組むこととしており、ユネスコの理念及び目的の実現に向けて、広く国民のユネスコ活動への参加の促進、更にはユネスコ活動の普及と理解の促進を図ることを目的として国が実施すべき事業である。
	○	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業となっていないか。	
	—	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	
資金の流れ、費目・使途	○	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	支出先の選定に当たっては、十分な広告期間を確保した上で公募(企画競争)を実施しており、その妥当性や競争性を確保しているところ。また、委託契約の締結に当たっては、事業経費の費目・使途の内容を厳正に審査するなど、その必要性について適切にチェックを行っているところである。
	○	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	
	○	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	○	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
	○	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	
活動実績、成果実績	○	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	成果目標は適切なものにしており、達成状況についても2014年度にユネスコスクール数を500校にするという目標は着実に進んでいる(397校 平成24年4月現在)。また、当該事業で得られた成果物については、教育関係機関を始め、広く一般にも利用できるよう、ホームページに掲載するなどの工夫を行っている。
	○	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
	○	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	
	—	類似の事業があるか。その場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。 ※類似事業名とその所管部局・府省名	
	○	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	
点検結果	<p>本事業は、教育、科学、文化及びコミュニケーションの分野について、ユネスコ事業の関係機関が我が国の知見や経験をいかした事業を実施することを目的とするものであり、平成23年度に予算と執行実績の差異が生じているが、平成24年度に実績を踏まえた予算縮減を行っている。今後の事業実施にあたっては、委託先での執行管理を改善し、効果的・効率的な事業実施の確保に努める必要がある。</p>		
予算監視・効率化チームの所見			
一部改善	<p>1. 事業評価の観点:この事業は、教育、科学、文化及びコミュニケーションの分野において、ユネスコ事業の関係機関が我が国の知見や経験を活かした事業を実施するものであり、契約・執行手続の観点から検証を行った。</p> <p>2. 所見:当該事業については、予算監視・効率化チームから指摘されたとおり、年度当初に定めた支出負担行為に関する計画とその実績に大きな乖離が生じていたことから、計画に基づいた適切な予算執行に努めるべきである。</p>		
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)			
執行等改善	<p>本事業については、教育、科学、文化及びコミュニケーションの分野において、ユネスコ事業の関係機関が我が国の知見や経験を活かした事業を実施するものであるが、年度当初に定めた執行計画とその実績との乖離を踏まえ、平成24年度の事業実施に当たっては、年度当初の執行計画通りに着実に事業を実施している。</p>		
補記(過去に事業仕分け・提言型政策仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載)			
関連する過去のレビューシートの事業番号			
平成22年行政事業レビュー	0419	平成23年行政事業レビュー	0023

文部科学省
84百万円

庁費 5百万円
旅費 1百万円
諸謝金 0.4百万円

- パートナーシップ事業審査委員会の設置・委託事業の選定
- パートナーシップ事業全体の運営管理(委託事業費の支出等も含む)

【企画競争・委託】

【企画競争・委託】

A 国立大学法人
奈良教育大学
16百万円

B ユネスコ・アジア
文化センター等
63百万円
(全8機関)

- ユネスコスクール加盟推進
- ユネスコスクール間の情報交換、交流の促進
- ユネスコスクールネットワークの拡大及び強化
- 学校と地域や社会教育施設等様々な活動主体との共同事業の推進
- 高等教育機関による学校におけるESD活動事業の支援
- ESDにおける無形文化遺産に関する調査研究事業の支援
- 2014年DESD最終年會合に向けた準備活動
- ASPUnivNet(再委託先)の運営管理(奈良教育大学)

【企画競争 再委託先】

C 国立大学法人
宮城教育大学等
11百万円
(全10機関)

- ユネスコスクールの加盟推進(研修会・説明会等の実施)
- 高等教育機関による学校におけるESD活動事業の支援

※単位未満は四捨五入のため積み上げ合計とは一致しない

資金の流れ
(資金の受け
取り先が何を
行っているか
について補足
する)(単位:
百万円)

費目・使途
 (「資金の流れ」
 においてブロックごとに最大の金額が支出されている者について記載する。費目と使途の双方で実情が分かるように記載)

A.国立大学法人奈良教育大学			E.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
再委託費	再委託先に係る事業費	11			
事業費等	旅費、雑役務費等	3			
人件費	賃金	2			
計		16	計		0
B.公益財団法人ユネスコ・アジア文化センター			F.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
事業費	旅費、雑役務費等	11			
人件費	賃金	6			
一般管理費	事業実施に係る一般管理費	1			
計		18	計		0
C.国立大学法人宮城教育大学			G.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
事業費等	旅費、雑役務費等	3			
計		3	計		0
D.			H.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	国立大学法人奈良教育大学(ASPUnivNet)	ASPUnivNetによるユネスコスクールの地域拠点形成とフラグシッププロジェクトの展開	16	企画競争	—

B.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	公益財団法人ユネスコアジア文化センター	ユネスコスクール活動推進のための事務局運営	20	企画競争	—
2	独立行政法人国立文化財機構	アジア太平洋地域無形文化遺産保護活動の調査研究	16	企画競争	—
3	NPO法人日本持続発展教育推進フォーラム	第3回ユネスコスクール全国大会—持続発展教育(ESD)研究大会	7.5	企画競争	—
4	国立大学法人横浜国立大学	ユネスコエコパーク(生物圏保存地域)をESD推進に活用するための調査研究および実践活動	5.4	企画競争	—
5	公益社団法人日本ユネスコ協会連盟	持続発展教育(ESD)普及のためのユネスコスクール推進事業	4.2	企画競争	—
6	公立大学法人大阪府立大学	アジア/太平洋 小・中・高・大学生ESDワークショップ	4	企画競争	—
7	国立大学法人奈良教育大学	世界遺産をツールにしてESDにせまる学習の普及と「第2回世界遺産学習全国サミット-奈良教育大学ユネスコスクール教育実践研究会」の開催、及び実践交流事業の展開等	2.8	企画競争	—
8	NPO法人エコ・コミュニケーションセンター	NPOと教育委員会等の連携によるESD推進協働モデルの構築とその普及	2.7	企画競争	—

※単位未満は四捨五入のため積み上げ合計とは一致しない

C.

	支出先	業務概要	支出額	入札者数	落札率
1	宮城教育大学	ASPUnivNetによるユネスコスクールの地域拠点形成とフラグシッププロジェクトの展開	2.6	企画競争	—
2	九州大学	〃	1.3	企画競争	—
3	鳴門教育大学	〃	1.2	企画競争	—
4	金沢大学	〃	1.2	企画競争	—
5	北海道教育大学	〃	1	企画競争	—
6	大阪府立大学	〃	1	企画競争	—
7	三重大学	〃	0.9	企画競争	—
8	玉川大学	〃	0.7	企画競争	—
9	岡山大学	〃	0.6	企画競争	—
10	東北大学	〃	0.4	企画競争	—

※単位未満は四捨五入のため積み上げ合計とは一致しない